

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 3 月 22 日 (2007.3.22)

【公開番号】特開 2004-236342 (P2004-236342A)
 【公開日】平成 16 年 8 月 19 日 (2004.8.19)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-032
 【出願番号】特願 2004-26111 (P2004-26111)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/44 (2006.01)

H 0 4 H 1/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/44 Z

H 0 4 H 1/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 2 月 1 日 (2007.2.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

プログラムとスケジュール情報に関連する第 1 のデータ要素と、チャンネル情報に関連する第 2 のデータ要素とを有するマルチメディア・プログラミング情報を、G L F と呼ばれるグローバル・リスティング・フォーマットにしたがってフォーマットする方法であって、ここで、G L F は、各第 1 のデータ要素が検証され、関連する検証された第 1 のデータ要素にリンクされ、関連する検証された第 2 のデータ要素にリンクされ、区域向けにプログラミング情報が提供されることを要求するグローバル・リスティング・フォーマット (G L F) であり、

第 1 のデータ要素を受信すること、

関連する第 1 のデータ要素と関連する第 2 のデータ要素を受信し、前記第 1 のデータ要素にリンクすること、

前記関連する第 1 のデータ要素と関連する第 2 のデータ要素とが欠落しているならば、前記関連する第 1 のデータ要素と関連する第 2 のデータ要素とを求めるように促すこと、

前記第 1 のデータ要素、前記関連する第 1 のデータ要素、および前記関連する第 2 のデータ要素を、前記それぞれの要素の形式を検査することによって、検証すること、および前記関連する検証された第 1 のデータ要素と前記関連する検証された第 2 のデータ要素とを、前記 G L F にしたがって前記検証された第 1 のデータ要素にリンクすること
を備えることを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記第 2 のデータ要素は、地理的領域および / または地政学的領域に関連することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 2 のデータ要素は、前記領域内で話される特定の言語によって特徴付けられる領域に関連することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 2 のデータ要素は、前記領域で利用可能な特定のマルチメディア・プログラミング・チャンネルによって特徴付けられる領域に関連することを特徴とする請求項 1 に記載の

方法。

【請求項 5】

第 1 のデータ要素と第 2 のデータ要素に対して特定のフォーマットを特定することをさらに含み、前記それぞれの要素の前記形式は、前記特定のフォーマットに関してチェックされることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の方法。

【請求項 6】

前記リンクすることは、拡張可能マークアップ言語スキーマ定義 (XML XSD) の Key 制約および "Key ref" 制約を使用することを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載の方法。

【請求項 7】

前記リンクすることは、グローバル・リスティング・フォーマットのリレーショナル (関係) 表現を使用することを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載の方法。

【請求項 8】

プログラムとスケジュール情報に関連する第 1 のデータ要素と、チャンネル情報に関連する第 2 のデータ要素とを有するマルチメディア・プログラミング情報を、GLF と呼ばれるグローバル・リスティング・フォーマットにしたがってフォーマットする方法の命令群を収容する一つまたは複数のコンピュータ読み取り可能媒体であって、ここで、GLF は、各第 1 のデータ要素が検証され、関連する検証された第 1 のデータ要素にリンクされ、関連する検証された第 2 のデータ要素にリンクされ、区域向けにプログラミング情報が提供されることを要求するグローバル・リスティング・フォーマット (GLF) であり、コンピュータによって実行される前記命令群は、

第 1 のデータ要素を受信すること、

関連する第 1 のデータ要素と関連する第 2 のデータ要素を受信し、前記第 1 のデータ要素にリンクすること、

前記関連する第 1 のデータ要素と関連する第 2 のデータ要素とが欠落しているならば、前記関連する第 1 のデータ要素と関連する第 2 のデータ要素とを求めるように促すこと、

前記第 1 のデータ要素、前記関連する第 1 のデータ要素、および前記関連する第 2 のデータ要素を、前記それぞれの要素の形式を検査することによって、検証すること、および

前記関連する検証された第 1 のデータ要素と前記関連する検証された第 2 のデータ要素とを、前記 GLF にしたがって前記検証された第 1 のデータ要素にリンクすること

を備える動作を実行することを特徴とする一つまたは複数のコンピュータ読み取り可能媒体。

【請求項 9】

特定のフォーマットで配置された、プログラムとスケジュール情報に関連する第 1 のデータ要素とチャンネル情報に関連する第 2 のデータ要素とを含む、マルチメディア・プログラミングを生成するデータ・ファイル・エンジンであって、

特定のメタデータのストアと、

前記特定のメタデータのストアと通信するように結合された、第 1 のデータ要素と他の第 1 のデータ要素をリンクする第 1 のデータ要素インターロッカー (306) と、

前記特定のメタデータのストアと通信するように結合された、第 2 のデータ要素と他の第 2 のデータ要素をリンクする第 2 のデータ要素インターロッカー (308) と、

前記第 1 のデータ要素インターロッカー、前記第 2 のデータ要素インターロッカーおよび前記特定のメタデータのストアと通信するように結合された、第 1 のデータ要素を一つあるいは複数の第 2 のデータ要素とリンクする第 1 及び第 2 のデータ要素クロスロッカーと

を備えることを特徴とするデータ・ファイル・エンジン。

【請求項 10】

第 1 のデータ入力部と第 2 のデータ入力部をさらに備えることを特徴とする請求項 9 に記載のデータ・ファイル・エンジン。

【請求項 11】

前記第 1 のデータ入力部と前記第 2 のデータ入力部は、前記第 1 のデータ要素および前記第 2 のデータ要素の形式に関するチェックを実行するように適合されていることを特徴とする請求項 10 に記載のデータ・ファイル・エンジン。